



あんしん 道 あいち 第13号

(社)全国道路標識・標示業協会 愛知県協会
<http://www.ansinmichiaichi.jp>
TEL (052) 241-4515/FAX (052) 252-8156/E-mail [zen-ai@syd.odn.ne.jp]



目 次

- ✿ 愛知県 「第14回人にやさしい街づくり賞」受賞のご報告……(1)
- ✿ 平成21年度 子どもを守ろうプロジェクト……(2)
- ✿ 愛知県・吉良町総合防災訓練参加報告……(4)
- ✿ 非常災害時保安機材供出ネットワーク……(6)
- ✿ 技術情報【標識部会】……(8)
- ✿ 技術情報【標示部会】……(10)
- ✿ 技術情報【防護柵・フェンス部会】……(12)
- ✿ 平成21年度事業計画……(14)
- ✿ 平成21年度通常総会開催……(15)
- ✿ 会員名簿……(16)

愛知県「第14回 人にやさしい街づくり賞」 受賞のご報告

社団法人 全国道路標識・標示業協会
愛知県協会会長

前山 達彦

愛知県 「第14回 人にやさしい街づくり賞」 受賞

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

まことに嬉しいことですが、このたび愛知県神田知事様より当協会のボランティア活動「子どもを守ろうプロジェクト」に対し本年度の『人にやさしい街づくり賞』を受賞賜りましたので謹んでご報告申し上げます。

これはこの3年前から取り組んでまいりました『長久手北小学校に対する安全施設モデル施工』と、県内44小学校の防犯少年団「KONOHAキッズ」に『しらない人にはついていかない』防犯啓発シートを寄贈し子どもたちと一緒に校門に貼り付けたボランティア活動へ贈られたものです。

この3月13日に吹上ホールで開催されました授賞式では『人の命を守るという究極のひとにやさしい街づ

くり』として高く評価を戴き、またシンポジウムではプレゼンテーションを行い、大きな拍手をもってご祝福を賜わりました。

今回建設部に寄せられました70件もの候補のうち10件が『人にやさしい街づくり賞』に選ばれ、当協会の「子どもを守ろうプロジェクト」がこの栄えある受賞に浴したということでございます。

社会に貢献する協会を目指して

この秋にも「子どもを守ろうプロジェクト」をはじめ、14年目となる県下3箇所での秋の交通安全県民運動への参加、カーブミラー標識等の清掃活動、交通遺児支援活動などボランティア活動を実施する予定でございます。

皆様のこれまでのご支援に深く感謝しますとともに、社会に貢献する協会として今後さらに努力してまいりたいと思いますので、今後とも変わらぬご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成21年度 子どもを守ろうプロジェクト

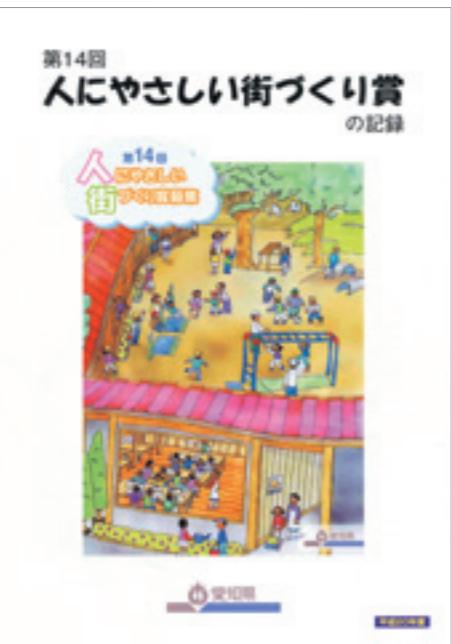
子どもを守ろうプロジェクト委員会 笹尾 副会長



～長久手北小学校に対する安全施設モデル施工のボランティア活動及び 防犯少年団「KONOHAキッズ」防犯啓発シートボランティア活動へ～

愛知県『第14回 人にやさしい街づくり賞』受賞のご報告

少子化の時代にあって、未来ある子どもたちが交通事故や犯罪の犠牲になり命を落とす痛ましい事故が全国で多発しています。



(上) 授賞セレモニーの様子／(下) 表彰状と記念の盾

○ 子どもを守る通学路や学校周りの環境整備のご提案

幼い子どもたちを守ろうと自主防犯パトロールや、子ども110番の家運動などの運動が全国で行われています。こうしたソフト面での取り組みに加え「交通事故や犯罪を予防する物的環境、ハード面での整備」の重要性が近年警察当局においても認識されてきています。

通学路にカラー標示を施工してドライバーに注意を促したり、学校周囲のフェンスを侵しにくい高いものに変えたり、防犯サイン、防護柵、路面標示、反射鏡など私たちも全協のメンバーの得意とする業種が実は子どもたちを守る安全アイテムであるわけです。

○ 子どもを守るボランティア活動の実施

こうした子どもを守る通学路や学校周りの整備を呼びかけ「子どもを守ろうプロジェクト」は平成18年にスタートしました。同時にこの3年間子どもを守るボランティア活動を展開してまいりました。今回受賞いただきました活動をご紹介します。

平成18年度事業

30周年記念事業として長久手町立北小学校のフェンスの取替え、通学路のカラー標示、防護柵設置などを寄贈し、子どもたちから喜びと感謝の言葉を頂きました。



学校周辺であることを
知らせる
通学路カラー標示、
子どもを車から守る
ガードパイプの施工



見通しの悪いコーナー、
車や不審者から児童を
守るカーブミラー、
フェンス、錯覚標示設置



平成19・20年度事業

子どもたちが防犯の自覚を持ち自分の身を守るよう、愛知県警察本部が県下44小学校に設置した防犯少年団「KONOHAキッズ」に対し『知らない人にはついていかない』という啓発シートを寄贈。少年団と一緒に校門に設置するボランティアを展開しました。



「KONOHAキッズ」に寄付した啓発シート



愛知県協会のメンバー



シートの貼付けをおこなうコノハキッズたち

平成21年度事業

平成19年度からの継続事業として、本年度も啓発シートの寄付を行いました。

プロジェクトの出発点でもある長久手町立長久手北小学校の通学路10箇所にコノハキッズとともに啓発シートを設置させて頂きました。



路面表示の一例

路面表示の一例



今年度(平成21年度)のコノハキッズ



目録贈呈



啓発シート貼付作業の様子

愛知県・吉良町総合防災訓練参加報告

非常災害対策PJ委員会 成田 聰

愛知県・吉良町総合防災訓練参加報告

平成21年度 愛知県・吉良町総合防災訓練参加報告

南知多町総合防災訓練、日進市総合防災訓練に引き続きまして本年度の愛知県・吉良町総合防災訓練は3回目の参加となりました。本年度の訓練概要は8月30日(日)駿河湾から紀伊半島南端を震源域とした大規模な地震が発生し、吉良町においても震度6強を観測。この地震により家屋の倒壊、火災の発生、電気・ガス・水道等のライフラインにも甚大な被害が出ているということを想定した災害応急対策に係る総合的な訓練でした。



ヘリによる高層階から救助訓練



事故車両からの救助訓練



倒壊家屋からの救助訓練



訓練を視察する神田愛知県知事



救助犬の活躍

メイン会場:吉良サンライズパークにおいて、愛知県警察、自衛隊、国土交通省をはじめとする80機関、約1900人が参加し、それぞれの訓練を実施しました。当協会としましては、車両事故現場付近や倒壊した家屋に地域住民が立ち入ることによる二次災害を発生させないようセーフティーコーン・コーナーバーを並べ、立入禁止看板を設置するという訓練を行いました。本訓練は「非常災害時保安機材供出ネットワーク緊急時出動班」の西三河地区隊員の7名で作業をしましたが、8月に行いました地区別の出動訓練の経験を生かし、隊員それぞれが自分の役割を認識し、円滑かつ安全に作業を行うことができたと思います。

いつ起こるかわからない大規模災害に備えて落ち着いて作業が行えるよう、今後ともこのような経験を積み重ね、隊員一人一人の災害対応能力を高めるとともに地域社会に貢献できるよう努めてまいりたいと思います。



出発式のようす



保安機材搬入



機材運搬のようす



倒壊家屋への立入禁止措置



放置車両への立入禁止措置



撤収整列点呼



非常災害時保安機材供出ネットワーク

非常災害対策PJ委員会 成田 聰

非常災害時保安機材供出ネットワーク

非常災害時保安機材供出訓練報告



▲非常災害時保安機材供出訓練の様子（運搬車両）

平成19年から始めました「非常災害時保安機材供出訓練」も今年で3回目となりました。7月から8月にかけまして県内を6ブロックに分け、各地域ごとに災害を想定し、必要な安全対策を講じるという出動訓練を行いました。

今回の訓練では「災害時の連絡体制の確立」というのを重点項目としまして、愛知県各建設事務所の防災主幹様より出動要請を受け、出動隊員の召集、保安機材の積み込み、被災現場までの搬送、設置という一連の作業手順を確認いたしました。参加隊員は猛暑の中、それぞれの役割をきちんと認識し、迅速かつ

的確な作業を行い、またその様子を防災主幹の皆様に巡回していただきました。

今後もいつ発生するかわからない非常災害に対し、スムーズな出動ができるよう地区別での訓練を行うとともに、各協会員それぞれの防災意識を高め、地域社会に貢献できるよう努めていきたいと思います。

非常災害時保安機材供出訓練の概要

実施年月日	7月22日(水)	7月23日(木)	7月30日(木)	8月3日(月)	8月4日(火)	8月4日(火)	計
実施地区	尾張	豊田加茂	知多	東三河・新城設楽	一宮・海部	知立・西三河	
報告書作成者	成田 聰	野村 義彦	甲村 一夫	前山 達彦	舟橋 浩司	本多 徹	
実施場所	(株)東亜製作所	森工業(有) 事務所	美松工業 資材置場	豊橋市石巻町 地内	中日保安施設(株) 資材置場	大伸建設(株) 資材置場	
参加人数(人)	7	8	9	8	11	6	49
搬出機材	—	—	—	—	—	—	—
カラーコーン(本)	14	15	30	11	30	30	130
コーンバー(本)	13	16	30	11	30	30	130
ブルーシート(枚)	2	5	0	10	10	2	29
立入禁止看板(枚)	2	2	2	2	2	2	12
通行止看板(枚)	2	2	2	0	2	2	10
土嚢袋(枚)	10	50	4	30	100	10	204

「非常災害時 保安機材供出訓練」の様子



尾張建設事務所管内



訓練後の講評(尾張建設事務所管内)



豊田加茂建設事務所管内



知多建設事務所管内



東三河・新城建設事務所管内



一宮・海部建設事務所管内



知立・西三河建設事務所管内



保安機材運搬車両

技術情報 標識部会

株式会社東亜製作所 佐藤 謙

平成21年度道路標識設置管理士研修報告



7月20日(月)から25日(土)までの1週間、道路標識設置管理士の研修を東名高速・富士ICを下りて、西富士道路を走ること約30分の所にある富士教育訓練センターで受けました。

ここは標高900mにある場所で緑が豊か、富士山のバナジウム天然水や澄んだ空気、普段の喧騒を忘れさせる恵まれた環境の下で、勉強できたことは最高の喜びです。

研修の内容は交通人間工学概論、交通生理学・心理学、法規、景観工学、道路標識概論、設計、施工計画概論、基礎工概論、建柱・電工概論、メンテナンス方法及び処理、施工実習でした。

法規の労働安全衛生法を学ぶ中で、リスク低減を目的とした従来の危険予知活動(KY活動)から職場の危険性や有害性を特定し、労働者に及ぼすリスクを評価するリスクアセスメントへ移行しているのを知りました。

普段、愛知県警の標識設置に携わっている私にとって、あまり縁の無い門型道路標識の設計の基礎となるレベルやトランシットを使った測量や高力ボルトの締め付け、それに試験成績証明書に書かれているコンクリートや鋼材の強度を調べる試験を、センター内にある実験器具を使い、コンクリートの供試体を破壊したり、異形鉄筋を限界まで引っ張ったりした実験は実に興味深いものでした。



今まで培ってきたある程度の知識や経験、勘で道路標識を設置してきましたが、人間工学や交通心理学、環境工学と言った違う角度から見つめ直すことで、改めて道路標識を設置する重要性を認識した次第です。

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

従来、道路の機能は車や人の通行を重視したものでしたが、最近では身障者、幼児、老人と言った交通弱者に対して、車道や歩道の段差を無くし、快適な通行を促すバリアフリー構造が進められ、それに伴って、誰にでもすぐに理解できるデザインの標識や標示を発注者側に提案したり、地域の景観や風土、環境を妨げない標識・標示を設置することが今後の課題だと思います。

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

こうした積み重ねが重大事故に繋がるヒューマン・エラーの削減に寄与し、究極の目標である交通死亡事故ゼロ社会の実現へと近づくのでしょうか。

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

不安と期待を胸にセンターへ入所し、他県の同業者達と話すことでお互いのコミュニケーションが図れ、楽しい研修となりました。たった1週間の共同生活でしたが、寝食を共にした彼らと別れるのは寂しいものがありました。

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

我々の仕事をより深く知る上で、非常に有意義な研修であり、これからもより多くの方々にこの研修を受けてもらいたいです。

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

今回の研修を企画していただきました全標協の皆様とセンターのスタッフや講師の方々並びに参加された同業者の皆様、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。



技術情報 標示部会

標示部会長 長坂 武久

各自治体におけるカラー標示による安全対策事例の紹介

■通学路におけるカラー標示の活用事例

当協会では平成16年度よりカラー標示による安全対策のPR活動を行ってまいりました。中でも我々のボランティア活動の中心である「子どもを守ろうプロジェクト」を通じて通学路の安全対策の拡大にはとりわけ力を入れております。社会の宝・財産である子どもたちをいかにして悲惨な交通事故から守るかは我々大人に課せられた大きな責任であると考えます。今後も引き続き有効な対策の提案活動と各自治体での取り組みを広く紹介させていただくことで対策事例の更なる拡大を目指してまいります。

今回は豊田市さまを始めとする各自治体の通学路対策事例を紹介いたします。

豊田市では平成16年度からカラー標示による通学路の安全対策に取り組まれており、平成21年4月現在では指定小学校11校の通学路に対し約43km、更に危険箇所に約11kmものカラー標示を設置し通行車両への注意喚起や思いやり運転の促進に効果を上げておられます。



▲ 豊田市若園小学校



▲ 豊田市若林東小学校



▲ 安城市での事例



▲ 吉良町での事例



▲ 岡崎市での事例(1)

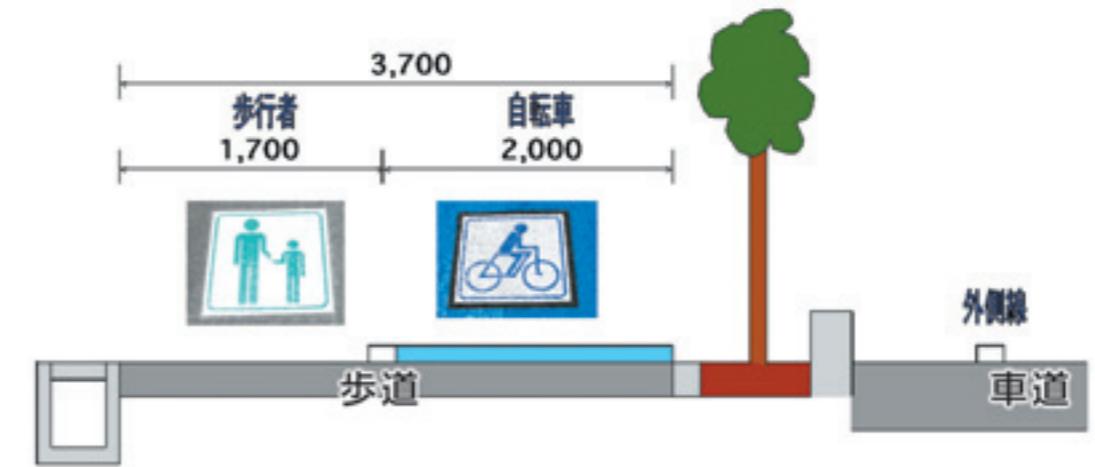


▲ 岡崎市での事例(2)

■自転車走行環境の整備におけるカラー標示の活用事例

昨今の原油価格の高騰や健康志向の高まりを要因とする自転車利用者人口の増加に伴う自転車×歩行者の事故が社会問題化しつつあります。下記の事例は愛知県豊田市で採られた対策です。対策前の自転車と歩行者が混在しながら往来していましたが対策後は走行エリアの分離がなされ大きな効果が見られます。

自転車走行環境整備対策



対策現場横断図



現場でのようす

このような事例以外にも多くの自治体で通学路の安全対策が進められております。子どもたちが安全に登下校できる社会の実現に向けて対策の手を緩めることなく取り組まれることを切に願うところでございます。

技術情報 防護柵・フェンス部会

防護柵フェンス部会長 北 正博

平成20年1月改定 防護柵設置基準 準処

規格外・老朽化 取替えのための橋梁高欄・橋梁防護柵について

1. 橋梁・高架において車両用防護柵が必要とされる判断要件

- a. 転落車両による第三者の二次被害が発生する恐れのある場合
- b. 線形が視認されにくい曲線部など、車両の路外逸脱が生じやすい場合
- c. 地域の気象特性等により路面凍結が生じやすくスリップ事故が多発している場合
- d. 橋長が長いなど走行速度が高くなるおそれがある場合
- e. 歩道幅員が狭い、又は縁石高さの低い場合
- f. その他道路管理者が必要と判断した場合

2. 既設橋梁用防護柵、高欄チェックポイント

1) 機能構造

- g. 車道部における現行の強度基準に適合していない場合
- h. 車道部における橋梁用防護柵でブロックアウト量が基準の数量を満たしていない場合
- i. 歩車道におけるハイテンション型でないアルミニウム製高欄が設置されている場合
- j. 歩道部における桟間隔及び部材と路面の間隔が150mm以上ある場合
- k. 歩道部における設置高さが路面より1100mmに満たしていない場合
- l. 車道部における柵高が路面より1000mmに満たしていない場合

2) 老朽化

- m. 防護柵、高欄本体に錆がかなり進行している場合
- n. 定着部(アンカーボルト)における錆の進行が著しい場合

取替え
提案例

g. 車道部における現行の強度基準に適合していない場合



h. 車道部における橋梁防護柵でブロックアウト量が基準の数量を満たしていない場合



i. 歩道部におけるハイテンション型でないアルミニウム製高欄が設置されている場合



j. 歩道部に桟間隔及び部材と路面の間隔が150mm以上ある場合



k. 歩道部における設置高さが路面より1,100mmを満たしていない場合



l. 車道部における柵高が路面より1,000mmを満たしていない場合



m. 防護柵、高欄本体に錆がかなり進行している場合



n. 定着部(アンカーボルト)における錆の進行が著しい場合



平成21年度事業計画

総務委員長 野村 義彦

平成21年度事業計画

① 独占禁止法・入札契約
適正化法の遵守

「公正で自由な競争」と「適正な施行体制」の確保について協会員への指導、教育を徹底し信頼される協会作りに努める。

② 専門事業者団体としての
技術の向上・調査・提案

- 1) 標識・標示・防護柵フェンス・遮音壁・安全施設 各部会における調査、研究、提案
- 2) 子ども安全施設の研究・提案・普及
- 3) ユニバーサルデザインの安全施設の研究・提案・普及

③ 公益活動の実施

- 1) 「子どもを守ろうプロジェクト」事業…防犯少年団「KONOHAキッズ」への協力
- 2) 交通安全対策事業…防護柵支柱への反射シート貼り付け(削除)反射鏡・標識の清掃
- 3) 交通安全運動事業…地域の交通安全県民運動への参画
- 4) 交通遺児基金事業…交通遺児への奨学金等への寄付
- 5) 非常災害対策事業…非常災害時供給ネットワークの充実
愛知県総合防災訓練への参加・ブロックごとの防災訓練の実施

④ 本部・支部事業
の実施協力

- 1) 路面標示施工技能士検定への協力
- 2) 道路標識設置管理士研修への協力、
標識設置基幹技能士の立上・育成・広報活動推進(新規)
- 3) <子どもを守ろうプロジェクト>の本部全国展開への協力(新規)
- 4) 支部委員会活動への協力
- 5) 道路ふれあい月間への参加協力
- 6) 本部・支部講習会への参加
- 7) 広報資料の迅速な配布PR

⑤ 研修会、講習会、安全大会
の開催

- 1) 専門技術研修会の開催(官庁・会員)
- 2) 安全大会の開催

⑥ 関係機関団体との
連携及び協力

- 1) 「あんしん歩行エリア」事業への参画(削除)
- 1) 交通安全運動への協力「愛知県交通安全推進協議会」「愛知県高速道路安全協議会」「(財)愛知県交通安全協会」の主催する交通安全運動への積極的な参加
- 2) (財)東海交通遺児を励ます会への寄付活動
- 3) 「ROADパートナー」事業に協力し、道路管理者と連携を図り、きめ細やかな道路管理に寄与する。
- 4) 中区少年補導委員会への協力と巡回活動の実施、
- 5) (社)愛知県防犯協会連合会(賛助会員)及び中区防犯連合協議会(会員)への事業協力(新規)

⑦ 委託事業の適切な推進

委託者のニーズと信頼に答える委託事業の一層の適正化に努める。

⑧ 広報活動の積極的な展開

- 1) 協会活動を社会に伝えるための広報資料の作成(あんしん道あいち)
- 2) 県協会ホームページによる公益活動等の広報活動
- 3) ボランティア活動及び専門技術資料のパンフレットの作成と広報活動の展開

⑨ 安全管理の徹底

- 1) 安全大会の開催
- 2) 施工体制の確保、安全確保、監視誘導員の配置と連携の保持
- 3) 安全運転に徹した交通事故防止

⑩ 委託事業の適切な推進

- 1) 親睦行事の計画的実施

以上

平成21年度通常総会開催

総務委員長 野村 義彦

平成21年度通常総会開催

法人 全国道路標識・標示業協
愛知県協会

21年度 常 総



▲前山会長

平成21年5月15日(社)全標協愛知県協会の通常総会がホテルキャッスルプラザにて開催されました。前山会長から、人に優しい街づくり賞の受賞をはじめとし、子どもを守ろうプロジェクトが全国展開されるなど、当協会活動が内外で活発に社会性を帯びてきた挨拶がなされ、総会では、各議案について慎重審議され、満場一致で承認可決されました。

出席:37社(委任:9社)／46社

<議事内容>

- ・第1号議案 平成20年度事業報告の承認を求める件
- ・第2号議案 平成20年度収支決算報告の承認を求める件
- ・第3号議案 役員任期満了につき、選任を求める件
- ・第4号議案 平成21年度事業計画案の承認を求める件
- ・第5号議案 平成21年度予算案の承認を求める件

総会におきましては、来賓の方々より総会議案に先立ちましてご臨席賜り、ご挨拶を頂きました

愛知県警察本部交通部交通規制課長 警視
遠藤 健二様愛知県建設部道路維持課 主幹
内藤 充様

社団法人 全国道路標識・標示業協会 中部支部 愛知県協会 会員名簿

正 会 員	電 話 番 号
(株)アサヒカッター	(052)793-2043
アトムテクノス(株)名古屋営業所	(0586)24-5706
(株)イセヤス建材	(0532)33-3303
(株)イワフジ	(0565)43-3555
(株)オカムラ	(0567)65-6050
小田鐵網(株)	(052)351-5181
(株)京伸	(0565)33-2141
(株)キクテック	(052)611-0680
交通企画(株)名古屋営業所	(052)232-5830
サンダイ技建(株)	(0568)43-3221
山和エンス(株)	(052)832-5411
順天工業(株)	(0565)48-4851
信号器材(株)名古屋営業所	(052)832-2571
スロープガード(株)	(0564)28-0661
セフテック(株)名古屋支店	(052)902-2711
(株)ダイエーディスパウズ	(052)411-3811
(株)大恵	(0567)65-3555
大電土木(株)	(0565)53-3883
中央塗料工業(株)名古屋営業所	(052)822-3916
中日保安設備(株)	(0587)95-1284
中部道路(株)	(052)772-6131
中部レーン工業(株)	(052)461-3464
寺部安全施設(株)	(0563)57-1800
東愛工業(株)	(0565)53-2072
(株)東亜製作所	(052)891-1711
東亜ライン(株)	(052)624-5071
東京戸張(株)	(0533)68-7151
東邦ステンレス工業(株)	(0562)33-1676
東祐工業(株)	(0565)27-6885
東陽工業(有)	(0565)26-9111
東陽テック(株)	(052)651-4531
豊田(株)	(052)935-5561
西尾ライン(株)	(0563)54-3481

正 会 員	電 話 番 号
日道工業(株)	(0569)48-1456
(株)日本道路システム	(0536)23-6120
日本ハイウェイ・サービス(株)名古屋支店	(052)733-1575
日本ライナー(株)中部支店	(0586)71-4155
日本リーテック(株)中部支店	(052)588-0052
阪神装路(株)名古屋支店	(0586)77-1084
富国合成塗料(株)名古屋営業所	(052)353-1859
藤安全施設(株)	(0567)95-8038
不動エンス工業(株)	(052)852-9970
(株)前山	(052)841-9250
(株)みどり安全社	(0564)48-2888
美松工業(株)	(0569)29-2751
名東電気工事(株)	(052)763-2141
名阪興業(株)	(0566)82-8818
(株)メタルテクノ神戸	(0532)31-6700
森工業(有)	(0565)44-0255
ラインファルト工業(株)中部営業所	(0586)51-6272

贊 助 会 員	電 話 番 号
(株)吾妻商会名古屋支店	(052)745-7407
(株)興和工業所	(0569)29-3041
三永商事(株)	(052)232-5800
(株)三陽商会中部支店	(0567)57-0160
篠田(株)	(058)245-5181
(株)篠田商会名古屋支店	(0568)34-0215
神鋼建材工業(株)名古屋支店	(052)205-9600
住友スリーエム(株)名古屋支店	(052)220-7258
積水樹脂(株)中部支店	(052)961-1571
東洋樹脂(株)	(0568)79-6123
日鐵住金建材(株)名古屋支店	(052)564-7228
ポッターズ・バロティー二(株)	(029)847-7483
JFE建材(株)名古屋支店	(052)204-5707
JFE建材フェンス(株)名古屋支店	(052)201-3400

周辺地図

地下鉄矢場町③番出口が便利です。



社団法人 全国道路標識・標示業協会
中部支部 愛知県協会

■お問い合わせ先

〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目19番31号
T&Mビル2階

TEL (052)241-4515
FAX (052)252-8156
E-mail zen-ai@syd.odn.ne.jp

<http://www.ansinmichiaichi.jp>